

第14号

平成21年10月1日 発行  
(偶数月発行/年6回)

# 七色花

【発行者】

中国・四国中国帰国者支援・交流センター

〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2

TEL 082-250-0210

FAX 082-254-2464

E-mail chushikoku-center@festa.ocn.ne.jp

## 地域交流会～岩国～

8月2日(日)岩国市で岩国と広島の前帰国者の交流会を開き、廿日市のオープン粘土クラブの皆さんをお招きして、オープン粘土の作品を作りながら交流を深めました。

オープン粘土は、手でこねた樹脂粘土をオープンで加熱し、アクセサリーや雑貨を作る手芸です。初めての参加者もキーホルダーや髪かざりを作り、和やかで楽しい交流会となりました。



## 相談説明会～葬儀のマナー～

8月24日(月)当センターで、葬儀のマナーについての相談説明会を行いました。高齢化が進む中、帰国してお世話になった人が亡くなるが増え、帰国者も、葬儀に参列する機会が増加しています。

当日は葬儀社の方を講師に招き、葬儀の流れや、香典の書き方、焼香の仕方など、葬儀に関する話を聞きました。参加者からは、会場のことや互助会の利用方法などたくさんの質問がでました。「普段なかなか聞けない内容で、大変勉強になりました」という声が寄せられました。



## 中国・四国ブロック中国帰国者支援者研修会

9月11日(金)当センターで中国・四国ブロックの支援・相談員、自立指導員、自立支援通訳が集まって研修会を行いました。研修では、厚生労働省からの新支援策の内容説明や、残留孤児の体験発表、自立指導員の関わったトラブル事例などの発表を聞き、後半は意見交換会を行いました。参加者から厚生労働省へ多くの質問が出るなど、活発な研修会となりました。今後、中国帰国者のために、よりきめ細かな支援が行われることを期待します。



## 岡山・香川中国帰国者交流会

9月26日(土)岡山県と香川県の真ん中にある小豆島で、両県の中国帰国者の交流会を行いました。小豆島では寒霞渓を散策したり、オリーブ公園で温泉に入ったりしました。初めて顔を合わせた岡山・香川両県の帰国者もすぐに打ち解けて、互いの地域の様子を話すなどして交流を深めました。また会いましょう!と握手をしてお別れしました。



## 合格者続々!

7月にパソコン検定と日本語能力試験が実施され、センター受講生も挑戦しました。合格者をご紹介します。情報処理検定試験【1級】上田美幸さん、安谷達夫さん 【2級】青木春美さん、佐藤悠貴さん、張紅さん、日本語能力試験【1級】青木春美さん、金山梅子さん、松山鷹一さん、丸田華さん。これからは更にレベルアップを目指して、頑張ってください。



パソコン検定初挑戦で2級に合格した佐藤さんと張さん

## お手紙紹介

広島県福山市の平井さんからとても上手な日本語でお手紙をいただきましたので、ご紹介します。

ボーリングを楽しむ平井さん



ボーリングに参加して、7月26日(日)に、広島県中国帰国者支援・交流センターが福山地域在住の中国帰国者のため、健康促進交流会のボーリングを福山パークレーンで行いました。センターの清古先生、橋本先生、金山先生がわざわざ広島から福山に来てくれました。その日は雨が降りました。参加希望者は15人で、多数の帰国者はボーリングの活動に初めて参加しました。

同じ地域の帰国者は皆さん普段それぞれ忙しいので、あまり会う機会がありません。この活動の中で何年ぶりの人に会うことができました。過ぎた時間は短かったけど、でも皆さんの笑顔で楽しかった様子はセンターの先生たちに感謝の気持ちがいっぱいあります。

次回の活動を望んでいます。よろしく願い申し上げます。

平井慧子

## 地域で活躍する中国帰国者～広島県 岩井梅子さん～

今回は11月に「第1回日中文化芸術交流展」を計画している岩井梅子さんにお話を伺いました。

私は1996年に帰国しました。帰国後、中国でやっていた薬剤師の仕事が続けなかったのですが、資格が日本では認められず、仕方なく、病院で看護助手の仕事に就きました。しかし、慣れない仕事がストレスとなり、病気で倒れてしまいました。

病気療養中やることもなく、時間を持て余していた時、アパートの大家さんの家で偶然ちぎり絵の作品を目にし、とても惹かれました。大家さんの紹介で教室に通い、2002年に「和紙ちぎり絵講師」の認定書を取得しました。

自分に今できることは何だろう...と考える中で、日中の文化交流のために何かできないか...と思うようになり、まずは出身地の大連で、年数回和紙ちぎり絵教室を開くことにしました。2005年には広島の自宅近所の病院で開いた切り絵の小展示会がきっかけで、日本人のグループにも教えるようになり、2008年には中国帰国者支援・交流センターでも教えるようになりました。

自分の作品を日本人が評価してくれたことに達成感を感じると同時に、日中の文化交流に少し役に立てるようになってきたかなという手ごたえを感じ始めています。今回日中の様々なグループの合同展示会を開こうと思ったのは、これまでにない日中の交流の形に挑戦してみたかったからです。日中の交流には長い歴史があります。自分たちもその1ページになればいいなと思います。

「第1回日中文化芸術交流展」は11月2日～7日、広島市中区の県民文化センターで行われます。皆さん、是非お越しください。



岩井梅子さん

## 10月・11月の予定

- 10月4日 工作交流会〔広島県福山市〕
- 10月8日 歌のクラス発表交流会〔広島市〕
- 10月18日 地域交流会〔鳥取県東部〕
- 10月31日 地域交流会〔山口県〕
- 11月12・13日 企業見学交流会〔広島県〕
- 11月25日 島根県市町担当者研修会〔島根県〕

## 投稿募集

みなさんからの投稿を募集しています。内容は日々の生活の出来事や中国での思い出、わたしこんな特技がありま〜す、など何でもかまいません。あなたも「七色花」に記事を載せてみませんか?原稿は400字程度で、持参、郵送、FAX、メールでお願いします。みなさまからの記事をお待ちしています。

## 編集後記

暑い夏も終わり、秋到来。皆様は、この季節に何をしてお過ごしですか?私はバイクで何処にツーリングしようかと思いついておられるところ。さて、新型インフルエンザが猛威を振るっています。予防はしっかりとし、お互いに秋を満喫しましょう。(清古)



第14号

平成 21 年 10 月 1 日 发行  
(双月发行/年 6 回)



【发行者】

中国・四国中国归国者支援・交流中心

社会福祉法人 广岛县社会福祉协议会  
〒732-0816 广岛市南区比治山本町 12-2  
TEL 082-250-0210  
FAX 082-254-2464  
E-mail chushikoku-center@festa.ocn.ne.jp

## 地区交流会~岩国~

8月2日(星期日)在岩国市召开了岩国和广岛归国者的交流会。为此特意邀请廿日市粘土烘烤俱乐部的成员与大家一边制作粘土作品一边进行了交流。粘土烘烤是指用手调配好树脂粘土的图形图案后,用烤炉加热,制作各式各样的装饰品以及手工艺品。初学者也能制作出各种风格的手链或头饰,在一片融合的气氛中进行了这次交流会。



## 咨询说明会 ~葬仪的礼节~



8月24日(星期一)在中心举办了有关葬仪礼节的咨询说明会。伴随着社会的高龄化,以往关照着归国者的各位中去世的人也在增加,那么归国者参加葬仪的机会也随之增加。

当日专程邀请葬仪公司的专业人士为讲师,为大家讲解葬仪的过程、奠仪的书写方式、烧香的礼节等等有关葬仪方面的知识。参加者还就会场以及互助会的利用方法等方面提出了疑问。会后大家纷纷反映「都是一些平时无处去听的内容,通过学习大有帮助。」

## 中国・四国地区中国归国者支援者研修会

9月11日(星期五)在中心召开了召集中国・四国地区的支援相谈员、自立指导员、自立支援翻译的研修会。在会上,由厚生劳动省阐述了新支援政策,由残留遗孤介绍了实际生活体验,还请自立指导员发表了在工作中遇到的问题等。在会议后半时间实施了意见交换。与会者向厚生劳动省提出了各种实质性问题,在积极踊跃的气氛中进行了本次研究会。在此,对今后如何更好更细微的实施归国者工作寄予着极大的期盼。



## 冈山・香川中国归国者交流会



9月26日(星期六)在位于冈山县和香川县中间的小豆岛举办了两县归国者交流会。不仅领略了小豆岛寒霞溪的优美景色,还在橄榄公园洗了温泉。初次见面的冈山・香川两县归国者很快就融洽的畅谈在一起,就各自地区的情况等进行了交流。分别时大家还握手互道再见。

## 合格者连连!

在7月的电脑检定和日语能力考试,中心的学员也纷纷报名进行了自我挑战。下面向大家介绍合格者情况。电脑情报处理检定考试【1级】上田美幸女士、安谷达夫先生 【2级】青木春美女士、佐藤悠贵女士、张红女士,日语能力考试【1级】青木春美女士、金山梅子女士、松山鹰一先生、丸田华女士。希望大家为下一个学习目标更进一步的努力、加油!



挑战电脑检定考试2级合格者  
佐藤女士和张红女士

## 来信简介

广岛县福山市的平井女士寄来了一封非常流畅的日语来信,下面向大家简单做以介绍。

全力投球的平井女士



### 参加了保龄球大会

7月26日(星期日),广岛县的中国归国者支援・交流中心为居住在福山市的归国者,在福山パークレーン举办了以促进健康为目的的保龄球大会。中心的清古次长,桥本老师,金山老师专程从广岛来到福山。当天还下起了雨。

当日来参加的人,大多数都是初次打保龄球。

虽然是住在同一地区的归国者,但是由于各自生活的繁忙,见面的机会却不多。通过这次活动让大家有了见面的机会。一起度过的时间虽然短暂,但是大家欢乐愉快的样子包含着对中心各位老师的深切感谢之意。

期盼着下一次的活动。在此还请多多关照。

平井慧子

## 活跃于当地的中国归国者 ~广岛县 岩井梅子女士~

本次我们专访了筹划在今年11月举办「第1回日中文化艺术交流展」的岩井女士。

我于1996年回到日本。以前在中国取得的副主任中药师的资格在日本不被承认。无奈只能在医院从事护理工作。但是,由于不适应这项工作造成了很大的身心负担而病倒了。

在疗养期间,有了一些余暇,一次偶然的机会,在当时的房主家接触到和纸撕贴画,自小就喜欢手工艺的我,对此产生了很大的兴趣。通过房主的介绍参加了兴趣讲座教室,于2002年,我取得了「和纸撕贴画讲师」的认定资格证书。

有时在想:现在的我能做些什么呢?如果能为日中文化交流尽一些微薄之力的话...。经过这番考虑,我首先在我的出生地大连开设了和纸撕纸画教室,每年定期去几次。2005年通过在离家不远的一所医院举办的剪纸小型展示会后,被聘请为日本人所办的兴趣讲座教室的讲师。2008年又开始在中国归国者支援・交流中心担任这方面的讲师。

自己创作的作品被日本人接受,一方面体会到了成就感,另一方面也感到对日中文化交流起到了一点作用。这次汇合了日中两国各类讲座作品的共同展出,为的是尝试一下这种前所未有的日中文化的交流方式。希望在日中文化交流的历史长河中,我们大家也能成为其中的一滴。



岩井梅子女士

第1回日中文化艺术交流展于11月2日~7日在广岛市中区的县民文化中心举办,竭诚欢迎大家的光临。

## 10月・11月的预定

- |                      |                          |
|----------------------|--------------------------|
| 10月4日 手工交流会〔广岛县福山市〕  | 10月31日 地区交流会〔山口县〕        |
| 10月8日 歌谣讲座发表交流会〔广岛市〕 | 11月12・13日 企业参观学习交流会〔广岛市〕 |
| 10月18日 地区交流会〔鸟取县东部〕  | 11月25日 岛根县市町担当者研修会〔岛根县〕  |

### 征集投稿

向大家征集投稿。内容不限,可以是生活琐事,也可以是追忆往昔,或者是个人专长等。您不希望把自己的文章登载在「七色花」上吗?原稿字数限定为400字以内,投稿方式以直接送到中心、邮寄、FAX,期待着各位的投稿。

### 编辑后记

炎热的夏季已经结束,秋季来临。不知大家在这个季节里都有什么计划。我总是期望骑着摩托到处旅行。

现在正值新型流感盛行之际。大家一定要注意做好预防工作再尽情的享受丰收的金秋。  
(清古)